



# 校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校  
校長 村嶋 博史

R4,6,21 No,8

## 5・6年生がプール掃除をしました

6月13日(月)、5・6年生がプール掃除を行いました。プール内外に溜まった1年分の汚れを取り除くのは大変な作業ですが、さすが上級生、力を合わせピカピカのプールに仕上げました。

この5・6年生の頑張りのおかげで、1年生から4年生までの子供たちは、今週から始まるプールを使った体育の水遊び(1・2年)や水泳(3年以上)に気持ちよく取り組めることでしょう。また、5・6年生も、自分たちが頑張っ掃除した分、大切に使用とする公共心などが育ったことと思います。



あいにくの雨の中、みんなのためにがんばって掃除する子供たち

※プール開き……6月20日(月):3年・6年、6月21日(火):1年・2年・4年・5年

## 子供にスマホを持たせるメリット・デメリット

子供にスマホを持たせれば、いつでも連絡が取れるので、安心という方もいらっしゃることでしょう。一方で、「スマホを持つことで事件やトラブルに巻き込まれないか?」「勉強に影響は出ないのか?」など、そのデメリットが気になる方もいらっしゃることでしょう。小学生にスマホを持たせられる際には、そのメリット・デメリットを理解しておくことが大切だと思います。



### 【スマホを持たせるメリット】

- 災害や事故時に緊急連絡ができる
  - ・防犯ブザーを鳴らすと保護者に緊急連絡通知が届くようにもできる。
  - ・災害時に連絡がとれやすい
- GPS機能でいつでも居場所が分かる
  - ・登下校時や習い事・遊びの行き帰りなどの際の居場所確認が容易にできる。
  - ・時間設定や指定した場所に入ったりしたときに自動で居場所を通知する機能もある。
- コミュニケーションツールとして役立つ
  - ・家族のみならず、友達と気軽にメッセージを送り合ったり遊びの約束をしたりなど、コミュニケーションツールとして便利である。
- 情報を簡単に入手できる
  - ・知りたいことを気軽に調べられ、幅広い知識を身に付けられる。
  - ・早くから自分で調べる習慣がつく。
  - ・勉強でわからないときにもすぐに調べることができる。



裏面へ

## 【スマホを持たせるデメリット】

- アプリによるスマホ中毒の危険性
  - ・魅力的なゲームやコンテンツに夢中になりすぎて、スマホへの依存に陥ることもある。
  - ・知らぬ間にアプリで課金し、数十万円が請求されてしまうこともある。
- トラブルに巻き込まれる可能性
  - ・インターネットで簡単に人と繋がれるようになり、トラブルに巻き込まれる危険性がある。
  - ・ネットいじめやストーカー被害、誘拐などがある。
- ワンクリック詐欺やウイルスに感染する恐れがある
  - ・インターネットでは、URL や画像をクリックしただけで高額な費用を請求される架空請求や、ウイルス感染によって個人情報が抜き取られる可能性がある。
- 無料 Wi-Fi スポットからの個人情報漏えい
  - ・無料でデータ通信が行える便利な Wi-Fi スポットの中にはセキュリティ設定がされていないものもあり、個人情報が抜き取られる恐れがある。
- 学力低下の恐れがある
  - ・スマホには、常に新しいアプリが登場しているため、飽きずにいくらでも遊べるため、勉強する時間が減り、学力低下につながる。
- 視力が落ちる
  - ・スマホから発せられるブルーライトは、視力低下や眼精疲労、睡眠障害等の悪影響がある。
  - ・ずっと同じ姿勢で操作するため、姿勢が悪くなる。



このように、お子様にスマホを持たせられることには、メリットとデメリットがあります。デメリットからお子様を守るためには、安全にスマホを使うための家庭内のルール決めとそのルールを守らせることがとても重要だと思います。また、スマホの利用状況などを監視・制限できる機能（ペアレンタルコントロール）もあるそうなので、お店にご相談ください。

※ペアレンタルコントロールとは、お子様などの未成年ユーザーに安全なインターネットをご利用いただくための機能のことです。

学校ホームページも是非ご覧ください。 「八代小学校」で検索